



小学生が育てたみかんが届きました

気仙沼市社会福祉協議会様経由でみかんが届きました。送り主は「静岡県浜松市立平山小学校の皆さん」でした。お礼の電話をしたところ、小学校3年生の皆さんが送ってくれたようです。段ボール箱で一箱です。選別されていないので大きいものから小さいものまで50個以上ありました。利用者みんなが食べることができる数です。しかも本場のみかんなので甘くて美味しいみかんでした。平山小学校では、授業の一環としてみかんを育てて、毎年、各地に送っているようです。見ず知らずの子どもたちから届いた美味しいみかんをみんなでいただきました。



焼きいも大会 11月21日

11月のお楽しみ会はかねて収穫していたサツマイモを使っての焼きいも大会でした。地域のボランティアの方々も駆けつけて、にぎやかな焼きいも大会になりました。キッズ兄の発案で、今回はダッチオープンで焼きいもを作りました。中には石が敷き詰めてあり、本当に石焼きいもでした。ダッチオープンにはガンガン火をたく必要があるのですが、子どもたちが大活躍しました。火をくべたり、小枝を拾ってきたりと一生懸命でした。おかげで、こんがりとした焼きいもがたくさんできました。地域の方々の指導のおかげで美味しいいもができましたし、美味しい焼きいもにもなりました。



だいこんの収穫体験



11月28日

いっぽの大家さんが育てただいこんの収穫体験をさせてもらいました。目の前の大根に集中してみんなで大根を収穫することができました。もちろん、収穫した大根はおみやげとして持ち帰りました。子どもたちはおみやげにも大喜びでした。大家さんからはいつも温かい気持ちをいただいています。

「いっぽ」の生徒会

いっぽには数ヶ月前から、「生徒会」ができています。最初は、スポーツ大会の種目を子どもたちで考えるという程度のものでしたが、この頃では、自分たちのルールは自分たちで決める。そして、自分たちで守るという姿勢が表れてきています。

これはすごいことだと思っています。子どもたちの遊びも、以前は個別に一人ずつで遊ぶというものでしたが、最近はみんなで野球をするなど、集団としての遊びができるようになってきました。

中心となっているのは、小学3年生と4年生の二人です。積極的にみんなをまとめています。その生徒会から今度はクリスマス会の提案が届きました。子どもたちのアイデアを最大限参考にして、利用者全員が幸せになるようなクリスマス会にしたいと考えています。生徒会の今後の活躍が楽しみです。

速報 旧水梨小学校の校舎が正式貸与になりそうです。

11月21日の三陸新報でも報道されましたが、旧水梨小学校の校舎を「いっぽ」で使うことができる運びになっています。12月の市議会で承認されれば正式決定します。子どもたちの生活は変わりません。詳細は次号。